



京ヶ峰の四季

第87号

2024年夏号



第19回京ヶ峰倶楽部展「メロディー」オルゴールの“セバスチャン”

変革の時に職員一丸となって乗り切りたい

私は、1976年にPSW（精神科ソーシャルワーカー）として入職し、49年目となり、2021年に本職に就任した。この間、精神衛生法、精神保健法、精神保健福祉法と精神保健医療福祉施策の大きな変革を経験してきた。

本年4月に全面施行された改正精神保健福祉法は、精神障害者の権利擁護を図ることを明確化した。家族らの同意に基づく「医療保護入院」の入院期間の法定化、入院者訪問支援事業の創設、精神科病院の虐待防止措置の義務化などが盛り込まれている。

また、診療報酬改定では、賃金増のための「ベースアップ評価料」や物価高に対応した「食事療養費」の患者自己負担の増額と入院料等の若干のアップはあったものの薬価の切り下げを含む全体ではマイナス改定と言える。新設された項目は、「精神科入退院支援加算」「精神科地域包括ケア病棟入院料」「心理支援加算」等であり、「地域移行機能強化病棟入院料」は届出期限を延長している。これらの事からも地域移行の促進と地域定着支援に重きをおいた改定と言える。

一方、精神保健医療福祉施策「入院医療中心から地域生活中心へ」と言われて、20年が経過している。2024年1月の厚労省「病院報告」では、全国の精神科病床利用率は80.9%、47都道府県の内21県（45%）が70%台であり、間もなく全国の病床利用率は70%台に突入すると思われる。また、入院患者は258,000人余りでピーク時から90,000人余り減少していることになる。この背景は、人口減少、早期受診や薬物療法の進展等で新規入院者の減少、高齢精神障害者で長期入院者の減少等である。この様な状況で精神科病院のこれからの在り方を模索しなければならない。

私たちは、当院の基本理念「一人ひとりの患者さまの幸せのために」を胸に、地域の皆さんに信頼され、開かれた精神科病院として実践を続けてきたことを変えることなく大切にしながら、この変革の時に職員一丸となって乗り切りたいと考えている。

医療法人芳精会 京ヶ峰岡田病院
事務局長 竹中 秀彦

基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために
～ For the Patients ～

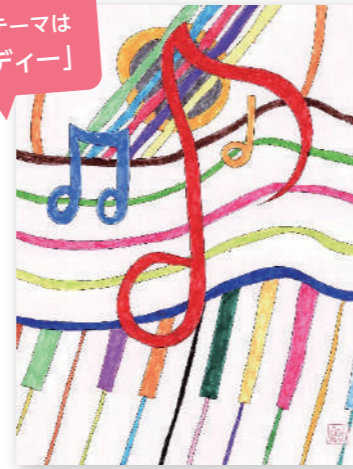


第19回 京ヶ峰倶楽部展 開催のご報告

開催:2024年6月26日(水)~30日(日)
会場:岡崎市美術館

本年も岡崎市美術館にて京ヶ峰倶楽部展を開催することができました。会場にお越しいただきました皆様にご場をお借りして感謝申し上げますとともに、開催のご報告を掲載いたします。

今年のテーマは「メロディー」



今年のテーマは「19」回目の開催ということで、「ジュークボックス」から「メロディー」としました。音楽を聴くと、その曲が流行っていた頃の出来事が昨日のこのように思い出され、元気づけられたり、時には涙したこともあったでしょう。そんなそれぞれの思いを描きながら作品を制作しました。長年リハビリテーション部が中心になって続けてきましたが、2019年にイベント委員会が発足し、「京ヶ峰ふれあいまつり」とともに病院の一大イベントとしてより病院全体で盛り上げようと、今年初めてポスターの図案を公募し、患者さま・職員の皆さんから多くの作品が集まりました。



■ 作品を真剣に鑑賞されるお客様

■ 来場者の方も参加型企画

■ 可愛い起き上がりこぼし

■ 松ぼっくりを使った作品

■ 飲み物容器を利用した作品

■ ライブ会場に見立てた作品

■ 顔はめパネルの作品とともに

コロナ禍で行えていませんでしたが、初日は院長から来場者の皆様に向けてご挨拶をさせていただきました。今年は、入院患者さまも観覧ツアーで来られ、自分たちで作り上げた作品をじっくりと眺め、記念撮影をされている方もいました。

作業療法をはじめとした精神科リハビリテーションでは、作品作りだけでなく、一緒に身体を動かしたり音楽を楽しんだり、コミュニケーションの練習をしたりと、それぞれの方に合わせた活動を行っています。そのなかで作品作りは形が残るものであり、それを見るとその時の楽しかったことや頑張ったこと、うまくいかなかったことなど、様々な感情が思い起こされます。前よりも成長した自分を感じ、今よりも成長した自分を想像しながら楽しく作業を行っています。

作品102点(手工芸・陶芸・絵画・書道・病棟やグループ作品)を展示し、院内での生活や行事、院外でのレクリエーション行事、京ヶ峰ふれあいまつりの紹介もしました。

来場者数は総勢460名と昨年より多くの方が会場に足を運んでくださいました。アンケートや感想からは、「楽しい思いになった、元気をもらいました」「作品を見ているだけで夢中になっていることが想像できます」「エネルギーや活力をもらいました」などのご意見をたくさんいただきました。また、「次回も楽しみにしています」との声も多くいただき、継続して開催することの大切さを感じています。皆様からいただいたご意見を参考に次年度に繋げ、作品を通じて患者さまの豊かな世界に触れていただきたいと思っています。



第21回 地域懇談会 開催のご報告

2024年5月28日(火)に「第21回 地域懇談会」を開催しました。2004年に始まり、この地域の関係機関の皆様へ出席をお願いしております。過去4年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、書面(資料をお送りする)開催でしたが、今年は31機関44名の方々にお集まりいただき、対面で開催することができました。大変嬉しく、有意義な時間となりました。本当にありがとうございました。



ご記入いただいたアンケート結果の一部をご紹介します

「いろいろな立場(職種)の人からの意見が聞けて良かったです。」

「1年に1回、こうした機会があることでお互いの仕事内容等を知ることができます。是非続けていただければと思います。」

「数年ぶりに集合しての会を開催していただき、うれしく思います。今後もこのような会を続けていただきたいです。病院の動向だけでなく各関係機関とのつながりの場でもあると思うので、よろしくお願い致します。」

「テーマを1つ、2つに決めて話し合う形でも良いかと思っています。」



皆様からいただいたご要望やご意見などを参考にし、

より地域に開かれ、地域に頼られる病院を目指し頑張っております。

また、今年の11月17日(日)には「京ヶ峰ふれあいまつり」を開催いたします。是非ご参加ください。今後も皆様のご協力をいただきながら、「地域の一員」として共に歩んでまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。来年もまた皆様にお会いできることを楽しみにしています。

- 出席関係機関
- 西尾保健所
 - 豊川保健所
 - 岡崎市保健所
 - 岡崎市役所
 - 幸田町役場
 - 蒲郡市役所
 - 幸田町社会福祉協議会
 - 岡崎市民病院
 - 三嶋内科病院
 - 宇野病院
 - 岡崎市障がい者
 - 基幹相談支援センター
 - 生活支援センター山中
 - 福祉の村相談支援事業所
 - 岡崎自立生活センター
 - ひあはっす
 - 幸田町障がい者
 - 基幹相談支援センター
 - 生活支援センターこうた
 - 幸田町社会福祉協議会
 - 相談支援事業所
 - 地域活動支援センター
 - めだか工房
 - 相談支援事業所はばたき
 - 蒲郡市障がい者支援センター
 - 地域活動支援センターしおさい
 - 生活訓練事業所あい
 - ステップやまなか
 - ふなの木工房
 - オレンジホーム
 - 就活センターえん
 - 幸田町消防本部
 - せきれい会
 - かきつばた会
 - ふなの木家族会
 - かたれあ会
 - オレンジ友の会
 - 坂崎地区区長
- (順不同・敬称略)
- その他にも、残念ながら予定が合わず欠席された機関もあります。

行事報告

チームワーク
が大切!



室内ゴルフ大会

■ 5月15日(水)

患者さま・職員約145名、総勢33チームが出場しました。4コースの総打数が少ないチームが優勝です(順位決めは3部で行いました)。ホールと音楽室を使用し、コースにはOT活動で作成した障害物を設置しました。チームでどこを狙って打ったら良いのかと相談し合ったり、カップインした時はハイタッチをしたりと、チームワークの大切さも感じた1日となりました。

結果 ▶ **優勝** 東病棟A・デイケアE・中央4病棟A

貴重な
経験でした



第23回全国障害者スポーツ大会

■ 6月8日(土)

北信越・東海ブロック予選会 バレーボール競技

昨年11月に開催された愛知県大会で優勝し、愛知県代表として石川県で開催されたブロック予選会に出場しました。9チーム参加のトーナメントで長野県と対戦し、0-2で1回戦敗退となりました。「チームプレーができた。本番が一番ボールを繋げられた」「緊張でサーブが入らなかった」など選手のご感想からは今後の大会練習に向けた課題もみつかりました。帰りのサービスエリアでは自分へのご褒美でうな重を食べた人や、久しぶりに県外に出掛けた人もおり、1泊2日の遠征は各々の貴重な経験となりました。

デザートは
チョコバナナ!



デイケア パーベキュー

■ 5月8日(水)

天気が不安定で心配しましたが、暑すぎることなく丁度良い天気となり、グラウンドにてU字溝と鉄板を使い、パーベキューを行いました。何週にもわたって合同ミーティングで話し合いを重ね、食材の希望を絞ったり役割分担を考えたりと準備をしてきました。やはり外で食べるお肉・野菜はおいしく、またやりたいとの感想が多かったです! 今回のデザートはチョコバナナ! 鉄板の上でチョコを溶かし、割りばしに刺したバナナをつけて楽しみました!

- ・手作り塩唐揚げ
- ・ソテー
- ・ひじき三杯酢
- ・ココナッツプリン
- ・マンゴーソースかけ

手作りの日

■ 5月28日(火)



- ・カレーライス
- ・星のハンバーグ
- ・かにかまの変わりサラダ
- ・チョコバナナプリン

中央4病棟 希望食

■ 5月29日(水)



星型の
ハンバーグ

病院機能評価更新のご報告

2024年6月7日付けで、公益財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価の認定を更新いたしました。更新を機に、今後も継続してよりよい医療を提供できるよう、全職員一丸となって頑張ってまいります。



おすすめ
コーナー

サイクリング

社会人になって、ずっと欲しかったロードバイクを買いました。今でも休日で晴れている日は乗っています。ペダルとシューズを固定することやハンドルの位置など一般的な自転車とは違うところも沢山あります。スピードが出る分、

風がとても気持ち良いですが、特に春や秋はサイクリングに適した気候の日が多く、疲れも忘れるほどに楽しめます。また、サイクリングを定期的に行っていると自然と体力もついた気がします。少しでも興味が湧いたら幸いです。



リハビリ部 中島 笙太

(※次号は葵2病棟の職員が担当します。よろしくお願いたします。)

編集後記

2024年も半ばを過ぎて早くも折り返しです。春先の天候不順やカラ梅雨など、気候が極端に振れてしまい体調管理も大変ですが、健康に留意しながら残り半年も有意義な毎日を積み重ねていきたいものです。

広報委員 平澤

